

会 議 録	
会議名	令和5年度第2回丸亀市福祉推進委員会（第1回丸亀市介護保険事業計画等策定委員会）
開催日時	令和5年10月5日（木）15:00～16:15
開催場所	丸亀市役所3階 303会議室
出席者	<p>出席委員 北川委員、武田委員、香川委員、吉田委員、進委員、金丸委員、糸川委員、木下委員、森委員、宮武委員、古賀委員、米本委員、近石委員、鎌倉委員、濱野委員 15名</p> <p>欠席委員 藤田委員 1名</p> <p>事務局 健康福祉部長 奥村、高齢者支援課長 堀瀬、地域包括支援センター所長 香川、高齢者支援課 横井</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 特別委員委嘱状交付 3 諮問 4 議事 議題 1「第10次丸亀市高齢者福祉計画及び第9期丸亀市介護保険事業計画の策定について」及び「丸亀市の現状について」 議題 2「第9次丸亀市高齢者福祉計画・第8期丸亀市介護保険事業計画進捗状況について」、「丸亀市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書」及び「在宅介護実態調査結果報告書」 5 その他 6 閉会
傍聴者	なし
発言者	議事の概要及び発言の趣旨
事務局	<p>本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日、司会を担当いたします高齢者支援課の横井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、丸亀市老人クラブ連合会の藤田委員が所要のためご欠席となります。また、老人福祉連絡会の鎌倉委員が所用のため少し遅れるという連絡が入っておりますので、ご報告いたします。</p> <p>はじめに、事務局から委員の皆様にご報告いたします。</p>

携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りいただくかマナーモードへの切り換えをお願いします。

また、本日の会議の内容につきましては、丸亀市のホームページ等で公開いたしますので、あらかじめご理解ご協力をお願いします。

それでは、ご案内の時間が参りましたので、ただいまから、令和5年度第2回丸亀市福祉推進委員会（令和5年度第1回丸亀市介護保険事業計画等策定委員会）を開催いたします。

はじめに、この度、本委員会の特別委員をお願いする皆様に健康福祉部長から委嘱状の交付を行います。

【委嘱状交付】

続きまして、諮問をいたします。

丸亀市では、現在、令和6年度から始まる第10次丸亀市高齢者福祉計画及び第9期丸亀市介護保険事業計画の策定を行っています。この計画の策定にあたり、様々なご意見をいただくため、本委員会に諮問をさせていただきます。諮問につきましては、丸亀市健康福祉部長から丸亀市福祉推進委員会会長である北川会長へさせていただきます。

【諮問】

以上で諮問を終了いたします。

続いて、議事に入ります前にこの場をお借りいたしまして、健康福祉部長の奥村から挨拶をさせていただきます。

【部長挨拶】

それでは、議題に入りたいと思います。

最初に、丸亀市附属機関設置条例第1条別表の規定により、会議の成立には審議会委員の半数以上の出席が必要となります。委員定数は16名で、本日は15名の委員の皆様方にご出席をいただいておりますので、本会は成立いたしておりますことをご報告申し上げます。ここからの審議は丸亀市附属機関設置条例第7条の規定に基づき、会長が議長となり、議事進行

会長	<p>をいたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは議題（1）第10次丸亀市高齢者福祉計画及び第9期丸亀市介護保険事業計画の策定について、丸亀市の現状について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料1・2説明】</p>
会長	<p>今の説明に対してご質問ご意見がございましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次に移らせていただきたいと思います。</p> <p>議題（2）第9次丸亀市高齢者福祉計画第8期介護保険事業計画進捗状況について、丸亀市介護保険事業計画策定のためのアンケート調査について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料3・4説明】</p>
会長	<p>それでは今までの説明に関しまして質問意見がございましたら挙手をお願いします。</p>
古賀委員	<p>今資料のご説明をいただきまして、3点ほどお聞きしたいことがあります。</p> <p>1つ目、資料2の丸亀市の現状の資料説明にありましたが、この現状からどのような課題が見えるとお考えなのかということです。例えばこの資料2から各施策サービスのニーズに対する充足率ですとか、そういうことが読み取れるのかどうか、私は読み取れなかったのです。あと現状がその数値が示している具体的な状況といえますか、例えば、計画値を上回っているからどうなのか、下回っているからどうなのか、全国値より低いからどうであるのか。あと、そのパーセンテージを示されたので、これはつまり丸亀市としてこういう状況を示してますということが、この資料だけだと数字の羅列なので、そこからこういう課題があるから次期計画はこうしますというのが示されるのであれば次の委員会で審議していただけるのかなと思いますが、それが資料に対するお聞きしたいことです。</p> <p>2つ目は、アンケート結果資料4ですが、今の第9次高齢者福祉計画と</p>

	<p>か第 8 期介護保険事業計画の進捗状況というのが資料 3-1 にありますが、ここの課題ということで示されているので、このアンケート結果がこの課題に反映される形で次の計画に盛り込まれるのかどうかということです。その辺りをまずそのための資料だということであればそのつもりで読んでいきます。</p> <p>あと最後まとめみたいになりますが、アンケート結果ニーズに対する充足率から導かれる必要なサービス量などを次回計画に数値として記載することは可能なかどうか。その 3 点ですが、今回ここで回答が難しければ次回でも構いません。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>事務局から 1 つずつお答えいただきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>3 点ご質問がありまして、まず資料 2 の課題で、充足率から読み取れる内容が次回プランにどのように反映させていくのかというところですが、今回コロナでかなり利用が控えられている可能性もありますし、なおかつ受け入れをする施設の方の課題もありましたので、計画にあった実績値が、必ずしも読み通りではなかったというふうに思っております。今後については、一応利用状況というか、高齢者の人数であるとか、今の認定率の推移を予測しますと、おそらく上がっていきたくらうと考えております。その数値を次回以降お示ししようと思っております。そのお示しをしたものを元に、またご審議をしていただいて、全国値や香川県、他市との比較で見るとかなり低いところではありますが、それが適正かどうかというのも踏まえてご審議いただければと思っています。ただ介護保険料が香川県内の中では、下から 2 番目という安い保険料になっております。今のところ実績がそこまで伸びておりません。計画通り保険料を使って介護保険が運営できているのかというと、基金がある状況ですので、次期プランで介護保険料をどうするのかも含めて、少しデリケートな内容にはなりますが、皆様のご審議をしていただければありがたいかなと思っております。</p> <p>次に 2 番目の資料 4 の内容ですが、一応この資料 3-1 のところに課題があります。この課題というのはあくまでも実績に対しての課題としてお示しをしております。アンケート調査は、補足説明として入れさせていただいております。実際に介護されている方であるとか、今から介護が必要になる方、そういう方に対してアンケート調査をしましたので、加味した</p>

	<p>状態で、今後の方針がこれで大丈夫かどうかということを中心にニーズという形で見ていただいてからご審議していただければありがたいと思っております。</p> <p>最後の数値のところですが、今回は実績値をお示しするだけになっておりますので、次回、どのような介護の必要量が予測されるのかという数値を全国的な見える化システムがありますので、その中に入れて、丸亀版の予測というのを皆様にお示ししようと思っております。その数値をもとにご審議していただくのですが、先ほども申し上げましたように、これまでの特殊な事情がありますので、必ずしも、今までの実績が次のプランのところ、参考としながらできるのか、考えられるのかとなるとなかなか難しい部分もあるかと思っておりますので、皆様のご意見をいろいろお聞きしながら進めて参りたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ぜひ次回の時にいろいろと書いていただけると、見やすくいいのかなと思いました。</p> <p>それではその他、質問やご意見等ございましたら挙手の方よろしく願います。</p>
糸川委員	<p>ちょっと先の話になると思うのですが、昨年か一昨年くらいから団塊の世代が後期高齢者に入ってきて、多分10年もしたら平均年齢からいうと、いなくなると思われていますので、それに伴って今ある介護施設、老人ホームとか、老健や特養とかありますが、施設がかなり老朽化していて、結局高齢人口が減ってきて、施設自体も老朽化のためたまたまもうかど、そういうことが起きるのではないかと予測されています。その辺も市の方で、この施設は何十年前に建っているから、あと何十年ぐらいはいけるだろうとか、ある程度把握していただかないと、ブームでいっぺんにポンポンと建ち始めたところが多いのですが、同じ時期に一斉に閉められたら、行くところのない人が出てくると思います。その救済をどう考えられているかを示していただきたいので、お願いします。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>資料1の3ページのところを書いておりましたが、3番目のところに、今後の介護人材確保及び介護現場の生産性向上というところで国の方が示し</p>

	<p>ております。委員のおっしゃるように、今から高齢化率もかなり高くなるのですが、ピークアウトがいつか起こって参ります。そうなると施設の維持というの、やはり見据えて考えていく必要があります。国の考え方としては、経営の共同化、大規模化により人材や資源を有効に活用するという方針になっています。今、いろいろ設立していただいておりますけれど、効率化というところが若干、国の方は考えているのかなと思っております。建て替えにつきましては、国の基金を活用しながら、建て替えを行っていくということが県も含めて方針としてありますので、適切な情報提供をして、経営者の方にご判断していただくということで、支援していこうと思っております。維持をするときの方針を、お示しはしたいところではあります。やはり民間の方の経営運営というところがありますので、市としては情報提供しながら、支援ができるところは支援をしていくということで進めて参りたいと思っております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。それでは他に何か質問ご意見等がございますか。</p>
	<p>すみません。私から質問させていただきます。</p> <p>アンケートの2つの内1つは郵送調査で、もう1つが聞き取りによる調査ということですが、介護ニーズ調査は無作為抽出で、在宅介護の方は65歳以上の方ということですが、平均年齢が大体どのくらいの方が回答されているのかわかればと思うのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>申し訳ありません。今手持ちに資料がないので、また出してまいります。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今回の資料以外のことで、ご出席の委員の皆様からこの機会に何かありましたらご意見とかいただけたらと思います。</p>
<p>近石委員</p>	<p>資料2の認定率ですが、これは他の市町と比べて県内ではどうでしょうか。ずっと大体横ばいできていますよね。丸亀市が特に低いという、そういう比較は今でも分かりますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>認定者数、認定率のお話でよろしいですか。実は16.9%というのが、去年1年間続いていました。ただコロナが2類から5類になった影響なのか</p>

	<p>どうか分からないのですが、ここ数ヶ月、17%を超えて17.3%となっています。0.1%上がるのに、大体20人から30人くらいの認定者数が増えればそれだけポイントが上がるような数値になっており、もしかすると在宅でこもっておられた方が、少し不足を感じられて、認定申請しようかということで介護申請をされているような状況だと考えています。ただ、これがずっと続くかという、そこは見通せていません。</p>
近石委員	<p>ずっと大体横ばいですね。拾い上げが少し他の市町と比べて低いことはないですか。さっきのアンケートとかでも転倒リスクが半数近くありましたよね。物忘れ、認知機能は多分物忘れだけで取るので、あまりあてにならないと思うのですが。あとADLに関しても、そこそこに数があったようなので、ちょっとこの16.9、16、17%は他市町と比べて低いのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>他市町に比べると若干低めではあります。ただ、低いと言いながらも、認定は電話受け付けもしており、締め出すことは一切しておりません。どちらかという他市町に比べるとハードルが低いのかなというふうに考えています。</p>
近石委員	<p>費用が少ないというのは、今年に限ったことでもない。例えば県平均と比べて利用費が少ないというのは、拾い上げがちょっと厳しいか、何か原因があるのかなと思ひまして。丸亀市が特に高齢者少ないわけではないと思いますので。</p>
事務局	<p>他市町との比較分析につきましては、次回の宿題ということで、すいません。</p>
武田委員	<p>高齢者のいる世帯ということで将来見込みというか令和4年度では数値が出ていますが、その後の将来、5年後などの高齢者率とかそういう数値が予測されていますか。</p> <p>それと1人世帯など、我々民生委員活動において、民生委員の数、丸亀市内210名程度で、その割合が結構増えていますが、今後、高齢化率も高くなってくるので、その辺りの数値というものを、我々としても知ってお</p>

事務局	<p>けばいいのかなというところです。</p> <p>現行プランの 9 ページにも入っていますが、住民基本台帳をもとに、令和 3 年度以降はコーホート要因法により推計しています。次回も同じような形で、コーホート要因法により将来推計の数値はお示しできると思っております。人口推移だけでなく、高齢者率の推移の予測も出ると思っていますので、お示しさせていただこうと思っています。</p>
進委員	<p>問題点ははっきりしないと思いますがアンケートの結果から、今、地域社会においては高齢化率が非常に高く、避難行動要支援者の調査をしたら自治会では、65 歳以上が昼間で 90%に達しているような状況で、実際いろいろな活動において問題点がある。このアンケートに出ておりますが、ごみ出しや屋敷内の草ぬきとか、そういう問題を支え合い事業ということでやっています。それから、高齢者の移動手段、これも地域のコミュニティでは 6 ヶ所ぐらいで行っていると思います。支え合いの助け合い事業も、4 ヶ所ぐらい行っていると思います。しかし、これを高齢者支援課や地域包括支援センターの方から対策として、施設の問題は正確に示されているのですが、地域社会、コミュニティとしては、何をどういうふうにしたらいいか方向性がちょっと。やるところはやる、そうでないところは何もしないというのが実態です。病院とか買物とかが近くで、高齢者があまり車の使用をしなくても行けるところはいいのですが、そうでないところが非常にまだたくさんあると思います。市の高齢化率は 30%くらいだと思いますが、私の方は飯山南ですが、35%くらいで市より 5%ぐらい高いと思います。今の状態で、市がどこまでどういうふうにしてその対策に取り組んでいくのかという地域課題が、はっきりとすべての地域に見えていると思うので、高齢化や介護の問題を包括支援センターでやるか、地域社会の方でやってくれますかという話し合いというのも起きてきます。そういう実態があるので、そういう方向性も示していただけるような報告を、アンケートで気づきました。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>資料 3-1 の 2 ページのところに書いております、支援を要する高齢者を支える体制づくり、こちらの中で、要支援者やひとり暮らし高齢者を支えるサービスの充実というところが、委員のおっしゃられているところ、</p>

<p>会長</p>	<p>計画の中でお示しできる部分かなと思っております。課題につきましてはかなり大きな問題、持続可能なものかどうかというふうなところが出てくると思いますので、このようにやれば上手くいくというものがなかなか出てこないかもしれないですが、皆様方のご協力もいただきながら、地域資源、社会資源を活用しながら進めて参りたいと思っております。</p> <p>いろいろ貴重なご意見いただきましてありがとうございます。</p> <p>私もまだまだわからないところもありますが、おそらく介護保険サービスの利用をしている施設との関係というところと、その地域、在宅でくらししている方よりよい支援をどうするかという両方の視点で考えていかなければいけないところなのかなというふうに少し見えてきました。次回の会議の中でも、いろいろとご意見をいただきましたので推移や将来推計など、わかる範囲で見せていただけると、またいろいろな意見がいただけると思います。</p> <p>その他何かご意見ご質問等がございますでしょうか。ないようでしたら、以上で第2回丸亀市福祉推進委員会を終わりたいと思います。</p> <p>事務局より次回委員会の予定について説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>北川会長ありがとうございました。</p> <p>今回の開催につきましては、今回審議していただいた内容などをもとに検討した本計画の骨子（案）を審議いただければと考えております。日程につきましては、12月14日木曜日 14時、午後2時からの開催を予定しております。何か特別な事案が発生した場合には、それ以前にご案内させていただくこともあろうかと思いますが、よろしくをお願いいたします。</p> <p>お車でお越しの方で、市営有料駐車場に駐車されている方は、駐車券のご用意をいたしますが、いかがですか。</p> <p>以上で、終了したいと思います。本日はありがとうございました。</p>